

「駅すばあとWebサービス」が 「Ruby biz Grand prix 2023」にてソーシャルインパクト賞を受賞！

経路検索サービス「駅すばあと」を提供する株式会社ヴァル研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：菊池 宗史、以下「ヴァル研究所」）は、日本発のプログラミング言語「Ruby」を活用したITビジネスコンテスト「Ruby biz Grand prix 2023」（事務局：島根県 商工労働部 産業振興課 産業デジタル推進室）にてソーシャルインパクト賞を受賞しました。



「Ruby biz Grand prix」は、プログラム言語「Ruby」を活用して、ビジネスの領域で新たな価値を創造し、今後の発展が期待できるサービスや商品表彰するグランプリです。Rubyの特徴を活かし、「新規性」「獨創性」「市場性」「将来性」に富んでおり、今後継続的に発展が期待できるとしてエントリーされた企業・事例合計29件の中から、「駅すばあと Webサービス」がソーシャルインパクト賞を受賞しました。

今後も「駅すばあとWebサービス」は、経路検索サービスのアップデートや関連システムの開発を進め、多様化する顧客の課題解決やニーズへの柔軟な対応、利便性向上に努めてまいります。

「Ruby biz Grand prix」公式サイト：<https://rubybiz.jp>

■受賞コメント

製品開発部Webサービス開発チーム リーダー
山崎 恭史

この度はソーシャルインパクト賞をいただき、誠にありがとうございます。

「駅すばあとWebサービス」は、日本の移動を支える公共交通機関の情報や経路検索を提供する「駅すばあと」のWebAPIとして誕生し、今年で14年目を迎えました。サービス開始から10年を超えた今、素晴らしい賞を受賞できたことを大変嬉しく思います。

また、公共交通機関の変わり続ける駅や路線などのデータや運賃などのルールに対応するため、新しいテストの追加や頻繁なデプロイなどが必要となりますが、「Ruby」と多くのライブラリのおかげでその実現ができています。今後も「Ruby」と共に成長し、多くのユーザへ価値を届けていきたいと思っております。

■駅すばあとWebサービスについて

駅すばあと Web Service

「駅すばあと」が持つ経路検索機能や公共交通機関データを実装でき、多くの法人向けサービスや基幹システムに採用されている信頼性の高いAPIです。公共交通に特化した充実のAPIとサポート環境で開発運用コストを削減します。「経路探索/駅情報」は、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語にも対応。

製品詳細：<https://api-info.ekispert.com/>

■経路検索サービス「駅すばあと」

駅すばあと

「駅すばあと」は、1988年に日本で最初※に発売された経路検索サービスです。以降35年間にわたり経路検索のパイオニアとして、鉄道・バス・航空・船など、日本全国の公共交通に関する最新の情報と独自のロジックから、公共交通機関を用いた最適経路及び運賃情報を提供しています。プライベートでのお出かけや旅行などでの経路検索をはじめ、ビジネスシーンでの交通費精算や通勤定期代の支給計算などの法人向けサービスとも連携し、12万社以上の取引実績があります。

※公共交通機関の経路検索サービスとしては日本で最初（自社調べ、調査年月：1988年2月）

ブランドサイト：<https://ekispert.jp/>

■企業情報

商号 : 株式会社ヴァル研究所
代表取締役 : 菊池 宗史
所在地 : 東京都杉並区高円寺北2-3-17
設立年月日 : 1976年7月26日
資本金 : 4,100万円
企業サイト : <https://www.val.co.jp/>

※「駅すばあと」の名称およびマークは、株式会社ヴァル研究所の商標または登録商標です。

※その他の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※仕様や提供内容については予告なく変更となる場合があります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヴァル研究所 担当：青木 理紗

TEL : 03-5373-3511 MAIL : pr-office@val.co.jp